

## 市民参加型ワークショップ（第1回）の報告

新設小学校の基本計画策定にあたり、市民参加型ワークショップを行いながら学校づくりを行います。第1回ワークショップ（以下WS）として、平成29年11月9日におおたかの森センター会議室にて開催しました。

当日は下記の内容で実施され、地区代表者、保護者代表者、有識者、学校関係者、事務局含め、総勢約30名の参加者により、新設小学校建設の趣旨の共有化、新設小学校が目指す姿についての発表、議論が行われました。

- 1、新設小学校の基本計画策定にむけて（流山市教育委員会）
- 2、学校づくりについて（千葉大学大学院教授：柳澤先生）
- 3、日本設計が取り組む学校施設づくりについて（設計担当：(株)日本設計）
- 4、グループ討議 理想の学校について話し合い  
テーマ：「学習空間」「生活空間」「地域との連携」
- 5、班毎に発表（参加者）
- 6、まとめ（柳澤先生より）



### 1、新設小学校の基本計画策定にむけて

教育委員会より、建設予定地の概要や近郊の小学校をふくめた今後の学級数の設定、「流山市学校施設の個別施設計画」に基づいた学校施設の目指すべき姿や基本計画策定について説明をしました。

その他にこれまでに整備された既存の学校の特色や、近年文部科学省が進める木の学校づくりについて、木造校舎や木質化された学校の事例の紹介をしました。

### 2、学校づくりについて

有識者として、千葉大学大学院教授 柳澤先生より、様々な学校の事例発表がありました。その中では、ワークショップを活用し、市民で作り上げた学校の事例紹介や、近年の学校教育のありかたなど非常に興味深いお話を聞くことができました。



柳澤先生による発表

### 3、日本設計が取り組む学校施設づくりについて

新設小学校の設計を担当する(株)日本設計小泉氏より、これまでの設計事例を紹介しながら学校づくりへの想いや地域との取り組みなどが発表されました。

今回の新設小学校が、地域の環境とどのように調和することができるかとの説明がありました。

\* 公共建築物の木造化や木質化の流れ

「平成22年公共建築物等における

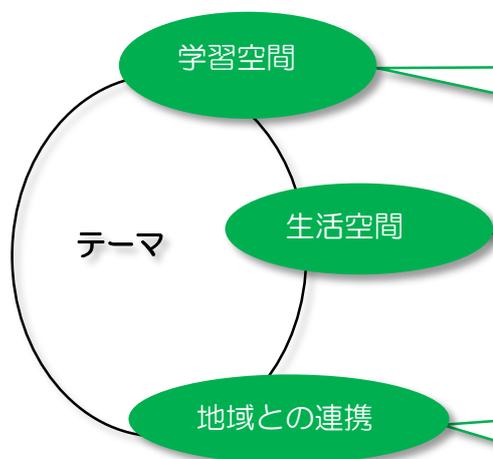
木材の利用の促進に関する法律」



西白山台小学校の木造校舎の事例

## 4、グループ討議 理想の学校について話し合い

A, B, C班の3班に別れ、理想の学校について意見を出し合い、それぞれの意見を模造紙に貼り、グルーピングしました。テーマは、「学習空間」「生活空間」「地域との連携」です。主要な意見を以下に記載します。



- 人口増にフレキシブルに対応した教室数や広さ
- 人口増を踏まえた学年ゾーンの配置
- オープンスペースは扉付きで開閉可能
- 例えば図書館が特徴のある空間
- 木造ならではの空間など、特徴のある空間

- 木造校舎や木質化など、児童があたりかみを感じる空間
- 安全安心で使い易い校舎
- 光や風を取り入れた、自然エネルギーを大切にした校舎
- 広い校庭を用意し、増築にも対応
- 掃除のし易い教室ときれいなトイレ

- 大群の歴史を継承することや、新しい歴史を築く空間づくり
- 新たなコミュニティづくりの為の空間
- 学童クラブの充実と高学年も遊べる空間
- 幼稚園や図書館、地域センター等複合化された空間
- 防災拠点として安心できる施設づくり
- 地域の人々が訪れやすい駐車場の確保



班ごとの発表の様子



班ごとの意見をまとめました

## 5. 今後の予定

今後、3回のWSを行いながら基本計画を策定する予定です。

第2回ワークショップ: 12月13日 9:30~

第3回ワークショップ: 1月18日 14:00~

第4回ワークショップ: 2月15日 14:00~

内容については、「流山市新設小学校建設 学校づくり通信」で随時お知らせします。